

【性質別歳出】

義務的経費のうち、人件費は、再任用制度の活用や適正な定数管理における職員数の減少などにより、前年度に比べ 1.0%の減となった。扶助費は、子ども手当の支給や障害者福祉費における障害者自立支援事業の増などにより、前年度に比べ 7.5%の増となった。公債費は、平成15年度以降事業債による起債を行わず、地方債残高を抑制してきたことにより、前年度に比べ 7.3%の減となった。

投資的経費のうち、普通建設事業費は、多目的屋内健康施設の整備開始、水槽付消防ポンプ自動車および高規格救急自動車の整備、納米里広場の整備、気象観測装置の設置などにより、前年度に比べ 9.7%の増となった。災害復旧事業費は、台風15号による倒木処理や町道 548号線の路肩崩落を復旧したことにより皆増となった。

一般行政経費のうち、物件費は、防災ラジオの購入や母子予防接種事業において任意予防接種における公費負担の増加などにより、前年度に比べ 3.9%の増となった。補助費等は、宮城県南三陸町への支援金、既存建築物耐震性向上事業費補助金などTOKAI-0推進、商工会住宅リフォーム助成事業などにより、前年度に比べ17.8%の増となった。

その他の経費のうち、積立金は、財政調整基金積立金は増えたものの、スポーツ施設整備基金への積立てを行わなかったことにより前年度に比べ30.5%の減となった。投資・出資・貸付金は、勤労者住宅建設資金貸付事業の減などにより、前年度に比べ 30.1%の減となった。繰出金は、国民健康保険事業特別会計、介護保険事業特別会計などへの繰出しが増額したことにより、前年度に比べ 6.0%の増となった。

一般会計歳出決算状況（性質別）（単位：千円・%）

区 分	平成23年度		平成22年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	4,878,482	36.3	4,812,448	36.9	66,034	1.4
人件費	2,109,272	15.7	2,130,295	16.3	△21,023	△1.0
扶助費	2,055,586	15.3	1,912,645	14.7	142,941	7.5
公債費	713,624	5.3	769,508	5.9	△55,884	△7.3
投資的経費	3,084,051	23.0	2,807,462	21.6	276,589	9.9
普通建設事業費	3,079,310	22.9	2,807,462	21.6	271,848	9.7
補助事業費	1,627,228	12.1	921,605	7.1	705,623	76.6
単独事業費	1,452,082	10.8	1,885,857	14.5	△433,775	△23.0
災害復旧事業費	4,741	0.1	—	—	4,741	皆増
一般行政経費	3,720,097	27.7	3,508,713	26.9	211,384	6.0
物件費	2,956,570	22.0	2,845,887	21.8	110,683	3.9
維持補修費	152,364	1.1	143,918	1.1	8,446	5.9
補助費等	611,163	4.6	518,908	4.0	92,255	17.8
その他の経費	1,747,678	13.0	1,903,257	14.6	△155,579	△8.2
積立金	439,555	3.3	632,329	4.9	△192,774	△30.5
投資・出資・貸付金	74,703	0.5	106,803	0.8	△32,100	△30.1
繰出金	1,233,420	9.2	1,164,125	8.9	69,295	6.0
合 計	13,430,308	100.0	13,031,880	100.0	398,428	3.1